

建通新聞

中部

発行所 建通新聞社

中部支社 名古屋市中区浄心1-8-17
〒451-0061 電話(052)523-2611
東三河支局 ☎(0532)53-5361
西三河支局 ☎(0564)21-2461
名古屋支局 ☎(052)523-2611
尾張支局 ☎(052)523-2611
岐阜支局 ☎(058)263-1166
三重支局 ☎(059)227-7521
通信部:美濃加茂・北勢
<http://www.kentsu.co.jp/>
新聞定価6カ月39,900円(税込)

◎建通新聞社 2010

発行所
東京/神奈川/静岡/大阪/岡山
香川/徳島/愛媛/高知

経営の最前線

アルミ手すりの専門メーカーとして販売が

「ことしの新商品が好評を得ていると聞か

「ことしはフラットレベルとクリアレベルを開発し、これまでのものより意匠性などを向上させたことによ

り、大変に好評を得ている。特徴としてフラットレベルは、アルミ目地見付けの連続ガラス手すりで、見付け幅が12ミリのほか、

高い意匠性を持つ。それとともにガラスの4辺支持を採用したことにより強度性能の向上、コストダウンも可能にした」

「クリアレベルは、ガラス縁なしアルミ手すり

で、パネル押さえ縁をなくした新たな支柱を採用したことで意匠性が向上した。縦横のフレーム見付け方法が従来の95ミから30ミ

ら施工まで一手に引き受けるサンレール(本社不破郡垂井町表佐2-14-3)。不破郡垂井町に本社を置き、全国に拠点を持つ廣瀬宣雄社長に主力商品や事業方針などについて話を聞いた。

(聞き手は岐阜支局 岡本彰)

にスリムダウンしたこ

とでガラス越しの視認性が向上したほか、12層厚までのガラスを合わせたアルミ手すり、笠木、笠木付手すり、水切

の声を多く聞くこと、で、どんどん新しい商品を開発し、世に送り出している。そして、市場のものを戦略的に開発し、信頼してくれ

流となり、今のよう市場がある。取り付け工法についても従来は溶接が主流だったが、後付け工法を当社が先陣を切って行った」

「当社は決して、人のまねはしない。常に時代を先取りし、厳しい環境下ではあるが、独自のサンレール商品を世に送り出すことを

アルミ手すりの専門メーカー

現場の声から商品開発

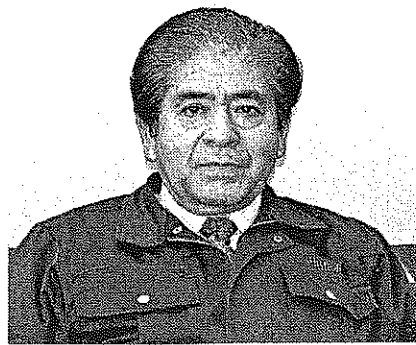
「施工法は、超高层建筑ではシース管・コア

「納まりなどは実際に現場で体験してみないと分からない。現場

「社員には、顧客にただ買ってほしいという営業はさせていない。こちらから提案するコンサルティングセ

「メーカーは、『これはできません』と断ることはダメ。自分の思

「メーカーは、『これはできません』と断ることはダメ。自分の思



サンレール

廣瀬 宣雄 社長

「施工法は、超高层建筑ではシース管・コア

「納まりなどは実際に現場で体験してみないと分からない。現場

「社員には、顧客にただ買ってほしいという営業はさせていない。こちらから提案するコンサルティングセ

「メーカーは、『これはできません』と断ることはダメ。自分の思

「メーカーは、『これはできません』と断ることはダメ。自分の思